



**SENAを
もっと**

便利に使う

TIPS Vol.3

Q グループに、他社Bluetoothインターコムを使っている友達がいます。一緒に話せますか？

**A 話せます！
ユニバーサルインターコム機能を使いましょう。**

主な対応
モデル

SRL,30K,20S,
10S,10U,10C

ユニバーサルインターコムを使うメリットは？

Bluetooth規格は全世界共通で、どのメーカーのどのスマホともペアリングして通信ができる規格です。ところが、インターコム通話を行うためのBluetoothプロトコルは各社が通話品質にこだわった結果、独自にカスタムした仕様になっています。その結果、いままで他社同士でインターコム通話ができませんでした。この大きなギャップを埋めるのがユニバーサルインターコム機能であり、SENAインターコムグループの中に他社Bluetoothインターコムを参加させて、みんなでおしゃべりできるようになったのです。

どのような仕組み？

私たちもお互いの言語がわからない場合、お互い理解できる「共通言語」を使ってコミュニケーションをとる場合があるように、Bluetoothインターコム同士にも共通に理解できるBluetooth言語があります。それは電話通話で使用するHands Free Profile (HFP) です。この通信により、相手インターコムがあたかも電話と通信しているかのように通話が可能となります。

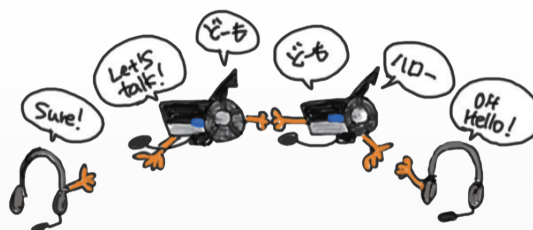
使う場面は？

仲間がどんなインターコムを使っているにしてもツーリング中は一緒につながっていたいと思いませんか？

ユニバーサルインターコム機能は、HFPという全社共通、いわば”万国共通”なプロトコルを使うので、大抵のBluetoothインターコムと繋がることができ、バイク用でない小さな汎用Bluetoothヘッドセットとでも繋がります。

注意点は？

接続台数：ユニバーサルインターコム通信にはルールがあって、1台のSENA Bluetoothインターコムに2本のつなぐ「手」があると想定する場合、一本の手は他社とつなぎ、もう一本の手はSENA Bluetoothインターコムとつなぎ必要があります。両手で2台の他社Bluetoothインターコムとつなぐことはできません。4人で出かける場合、両端を他社、真ん中にSENA Bluetoothインターコムを配置する構図になります。(例：他社-SENA-SENA-他社)



通信距離：HFPを使うので通信距離が短くなり、通話距離は数十メートルから数百メートルほどとなります。また通話音質も悪くなります。そんなハンデをもってしても、色々な友達と繋がっておしゃべりしながらツーリングを楽しめるメリットは大きいと言えます。良いツーリングをお楽しみください！